

1 指定管理施設の概要

施設名	東舞鶴公園、泉源寺公園、前島みなと公園、舞鶴文化公園、伊佐津川運動公園、東体育館			
指定管理者	舞鶴スポーツネットワーク			
設置目的	市民が、生涯にわたりスポーツ活動に親しみ、様々なスポーツ・レクリエーション活動を行える施設として、また、市民ニーズに対応した各種スポーツ事業等の実施を通じて市民のスポーツ活動の振興を図り、健康の維持増進に資する施設として、さらには、大会誘致、合宿誘致などスポーツの観光交流を積極的に推進し、スポーツを通じた地域づくりに資する施設として、施設を拠点とした戦略的なスポーツ事業の展開を行うため。また、来園者に憩いの場、レクリエーションの場を提供するため。			
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	
所管課	市民文化環境部文化スポーツ室スポーツ振興課、建設部土木課			

2 利用状況等の推移

	令和元年度	令和2年度	年度	年度	年度
利用者数(人)	315,654	214,589			
利用料金(円)	48,738,998	29,826,549			
指定管理料(円)	78,315,000	80,862,000			

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
利用人数	320,000人	352,500人	214,589人	61%
自主事業の実施回数	100回(延べ1,200回)	1,200回	1,151回	96%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	29,826,549	人件費	82,626,296
指定管理料	80,862,000	維持管理費	20,884,750
事業収入	9,319,332	事業費	3,604,168
その他	10,991,820	その他	43,925,927
合計	130,999,701	合計	151,041,141
差額			△20,041,440

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	利用人数達成率61%と目標には届かなかったが、新型コロナウイルス感染症対策のための施設の利用制限によるものと思われる。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	子どもから高齢者まで、幅広い世代を対象とした講座やイベント等、ビジョンに沿った事業を展開された。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	適切な管理により、憩いの場としての公園施設の提供や、スポーツ教室などの実施により、健康の維持増進に資する施設として良好に運営された。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	○	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベントもあるが、新たなイベント等を企画、実施するなど、積極的に取り組まれた。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	△	新型コロナウイルス感染症の影響が大きく利用者の減少となったが、やむを得ない理由であると思われる。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	大きな苦情やトラブルも無く、良好に管理運営されたものとする。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	アンケートの実施など現場において、意見、要望の把握に積極的に取り組まれた。

利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	苦情は、その都度市に報告され、適切に対応された。
(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	柔軟な人員配置、スタッフのコスト意識を向上させ、節電・節水に努め、スタッフによって修繕を行うなど、施設内の経費削減を実施している。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	消耗品等を、在庫管理から発注まで集中管理することで、より経費の削減が図られた。
収入増加のための取組が行われたか	○	幅広い年代の多様なニーズに応える教室やイベントを実施している。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	適切に行われた。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	定期的な研修により各個人のスキルアップが図られた。
施設の平等な利用が行われたか	○	条例、規則等に基づく平等な利用が行われた。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	個人情報の管理は適切に行われた。
情報の公開が適切に行われたか	○	情報公開請求はなかったが、HP や窓口掲示などで適切に情報提供がなされた。
収支状況や会計処理が適切か	○	適切に行われた。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われた。
備品等の管理が適切に行われたか	○	点検票により定期的に点検が行われ、適切に管理された。
危機管理、安全対策などは十分か	○	体制整備やマニュアルの作成、研修の実施など安全対策等は十分に図られた。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適正に行われた。
(5) その他コメント		
サービス向上	コロナ禍における利用率の減少はやむを得ないものであり、その中においても感染症対策の徹底や利用者に対する広報など、迅速・丁寧な対応がなされ、安心して利用できる環境を提供できた。今後もニーズ調査や対応の充実に努め、新型コロナウイルス感染症収束後の運営方法、利用促進策など検討、準備を進めてもらいたい。	
経費削減	省エネ、省資源の取組やシフトコントロール、軽微な作業などの自主実施など、自社のノウハウを活用して経費の節減に努められ一定の成果が見られる。今後も、引き続き、更なる経費の削減に努めて欲しい。	
施設の維持・管理	体育施設、公園施設ともに適切な維持管理が行われた。今後も日常的にきめ細やかな点検を行い、老朽化した施設における諸設備の不具合等に迅速に対処することで、利用者に支障が出ないよう努めてほしい。 安全管理においても、柔軟な修繕や予防保全など適切・効率的な維持管理を期待する。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	2.66点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	<p>コロナ禍での自主事業は評価できるが、2,000万円の赤字は大きい。 原因がコロナ禍での利用料収入の減少なのか、人件費の増加なのか理解できない。 市にとって大切な施設であり、市民の健康増進のため、努力してほしい。コロナ後に期待したい。 バラスポーツにも力を入れていってほしい。</p>	

《参考》 過年度の評価点

令和元年度	年度	年度	年度	平均
3.5点				3.5点